

第1回 富津公園における「整備等の基本的な考え方」検討会議

第1回 富津公園における「整備等の基本的な考え方」検討会議

目次

- 1 公園の概要及び課題について
 - 1-1 公園概要
 - 1-2 公園概要と課題
 - 1-3 千葉県が考える課題

- 2 公園を取り巻く状況
 - 2-1 利用者数の推移
 - 2-2 関係法令
 - 2-3 観光客の状況

- 3 意見交換



1 公園の概要及び課題について

1-1 公園の概要

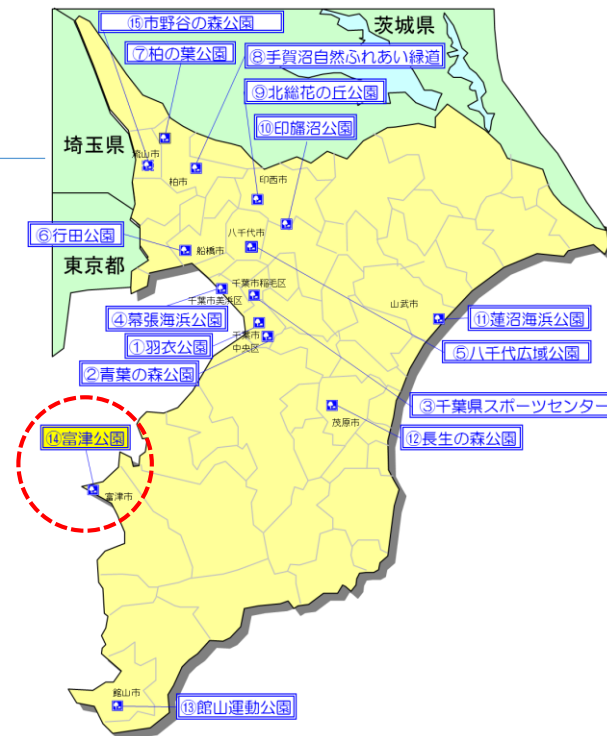
【公園概要】

- ①開設 昭和41年2月
- ②所在地 富津市富津地先
- ③面積 97.3ha（供用済）
- ④種別 広域公園

富津公園は、富津市富津に位置し、東京湾に突き出た半島状の約5kmの砂州、富津岬の先端にある97.3ヘクタールの広大な敷地を有する県立公園である。

富津公園の広大な敷地には、豊かな自然が広がり、富津岬の先端から富士山や東京湾を眺望できる明治百年記念展望塔、夏に年間5万人の来場者で賑わうジャンボプール、一年中利用できる室内温水プール、コンサートや各種イベントに利用できる野外劇場、更にテニスコート、キャンプ場など各種施設を有し、子供からお年寄りまで幅広い年齢層の方々に親しまれている。また、秋から春先にかけて、大学や実業団等の長距離走の練習や市民マラソン大会に公園内の道路が利用され、多くのランナーに人気があるほか、砲弾試射場跡など歴史的価値や魅力のある近代遺構が園内に点在していることも特徴の一つとなっている。

しかしながら、昭和41年の開設から約56年が経過し、各種施設の老朽化が目立ち始めており、また、公園利用者の約8割が夏場のプール利用者であるといった現状であり、今後の公園利用の活性化を図るためには、見事な眺望、近代遺構、ランニング利用など、公園が持つ魅力を活かした新たな集客施設等の導入が必要である。特に、千葉県では、海に近い立地を最大限に生かし、魅力ある提案をすることで集客力の向上を図り、公園の再整備を進めていきたいと考えている。



1-2 公園の概要と課題①



ジャンボプール（指定管理）S48.7完成

【概要】

- 敷地面積 50,843㎡
- 水面面積 6,551㎡
- 流水プール、造波プール、競泳プール、チビッコプール、スライダープール、管理・ロッカー棟 他

【現状・課題】

- 施設が老朽化している。
- 利用者数は横ばいとなっており、特にコロナウイルスの影響を受け、施設利用者が減少している。

屋内プール（指定管理）H3.2完成

【概要】

- 敷地面積 3,314㎡
- 水面面積 3,414㎡
- 25mプール（水深可動床式）8コース
- 児童プール 1
- トレーニングルーム 1
- サウナ室男女 各1

【現状・課題】

- 利用者数は横ばいである。
- 利用者のほとんどは高齢となっている。



1 - 2 公園の概要②

第1 テニスコート S54.3完成
第2 テニスコート S57.3完成
(管理許可：市観光協会)

【概要】

- 第1 全天候型 3面
- 第2 全天候型 5面

【現状・課題】

- 富津市観光協会が運営している。
- 施設が老朽化している。
- 利用者数は横ばいである。

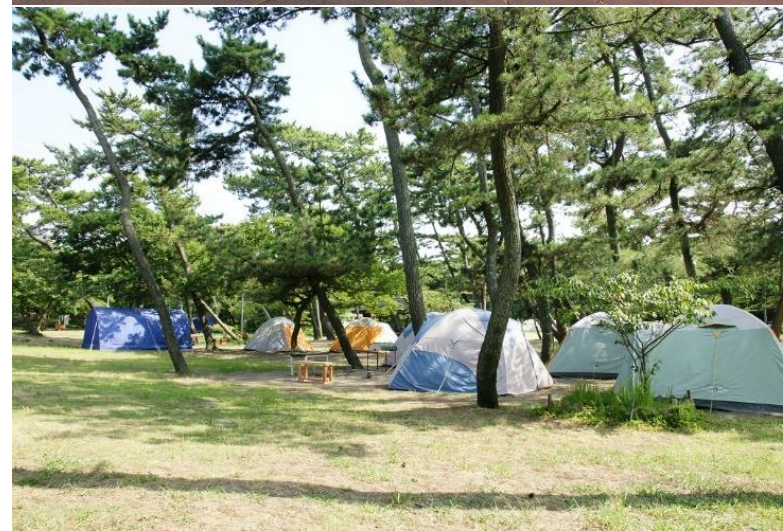
キャンプ場 S30年代開設
(行政財産使用許可：市観光協会)

【概要】

- バンガロー、常設・持込テント、BBQ

【現状・課題】

- 昭和30年代に許可をしたキャンプ場。
- 富津市観光協会が運営している。



1 - 2 公園の概要③



野外劇場（指定管理）

【概要】

- S63.3完成
- 建物有効面積257㎡
- ステージ面積207㎡
- 楽屋面積 50㎡
固定椅子 約100名

【現状・課題】

- 利用者は、イベント等の利用がごく少数ある程度であり、あまり利用されていない。

多目的運動広場（指定管理）

【概要】

- 6,000㎡

【現状・課題】

- 利用者は野外劇場と同様に、イベント等があれば利用されるが、利用がない時期の方が多い状況となっている。



1 - 2 公園の概要④



明治百年記念展望塔（指定管理）

【概要】

- S46.3完成
高さ21.8m
東京湾を一望・富士山を望む

【現状・課題】

- 建設後、50年近くが経過しており、施設が老朽化している。



遊具広場（指定管理）

【概要】

- 4,000m²
遊具無料

【現状・課題】

- 遊具の更新を行っている。



1 - 3 千葉県が考える課題①

施設の維持改修等にかかる費用（長寿命化計画より）

今後20年の
施設の維持・更新費用
(右表)

約26億円

年間指定管理料
約1億6千万円/年
20年

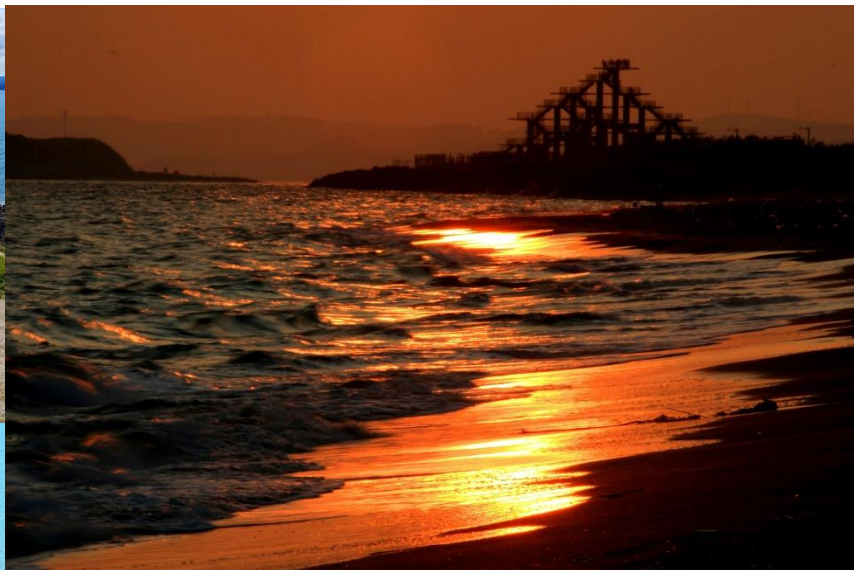
約32億円

【事業費】
明治百年記念展望塔
第3駐車場
中の島展望塔
第1駐車場
ジャンボプール（屋外プール）
屋内プール
第2駐車場
テニスコート
野外劇場
遊具広場

1 - 3 千葉県が考える課題②

ポテンシャルの発揮 1

見事な眺望を最大限活用した、インスタ映えする環境・施設整備の提案が求められる。



1-3 千葉県が考える課題③

ポテンシャルの発揮 2

第2次世界大戦時に、軍事施設として利用されていたことから、その遺構が多く残っており、ツアーを行うなど、観光資源や教育資源としての活用が期待される。

近代遺構



ランニング利用

箱根駅伝に出場する大学の練習場としての活用や、マラソン大会のコースなどとして活用されており、これらの活用を補助し、さらには活性化するような施設の整備が期待される。



1 - 3 千葉県が考える課題④

富津岬荘

宿泊施設の跡地利用

富津岬荘の活用（富津市に設置許可）

耐震不足によりH30廃止

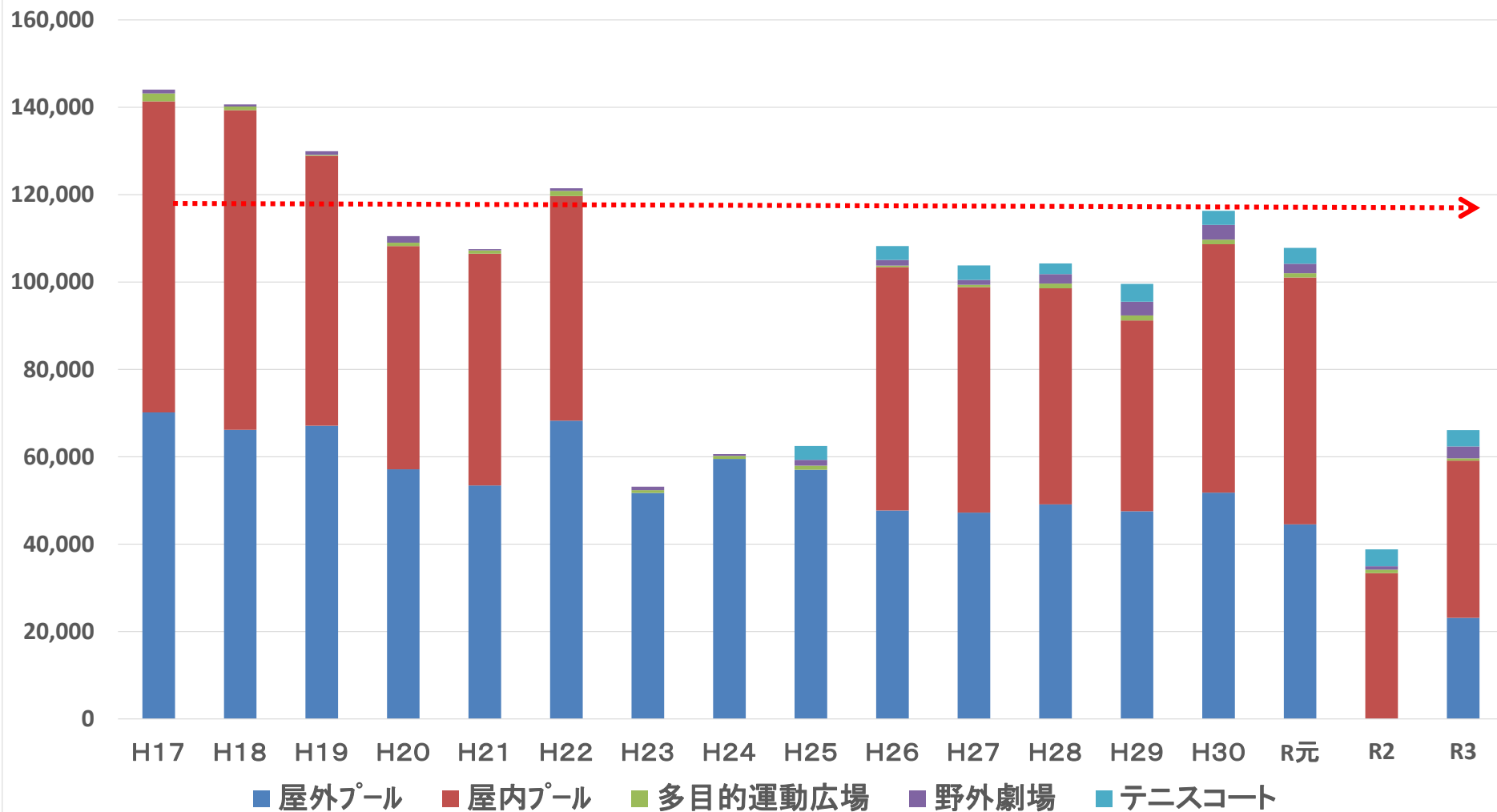


2 公園を取り巻く状況について

2-1 利用者数の推移①（年度別利用者数の推移）

※注意 キャンプ場・一般園地利用者は含まれていない

H17～R3 公園利用者数の推移



※H23～25年度は、屋内プールは屋根修理工事の為休止していた。

2-1 利用者数の推移②（月別利用者数の推移）

※注意 キャンプ場・一般園地利用者は含まれていない

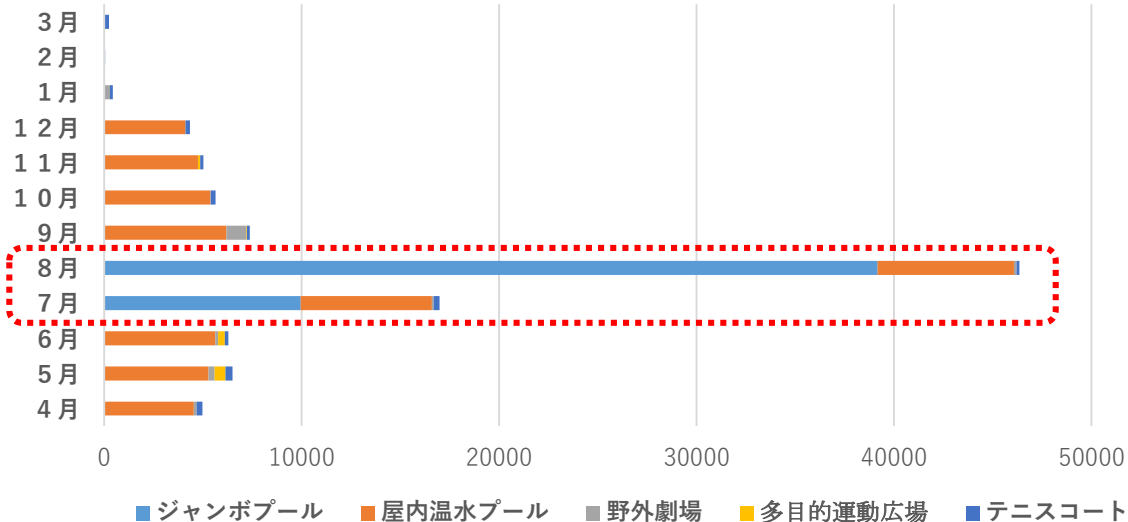
月別利用者数の特徴

年間を通じた利用状況を示すため、新型コロナウイルス感染症が蔓延する前の、代表的な2つの年度の月別利用者数の状況を右に示す。

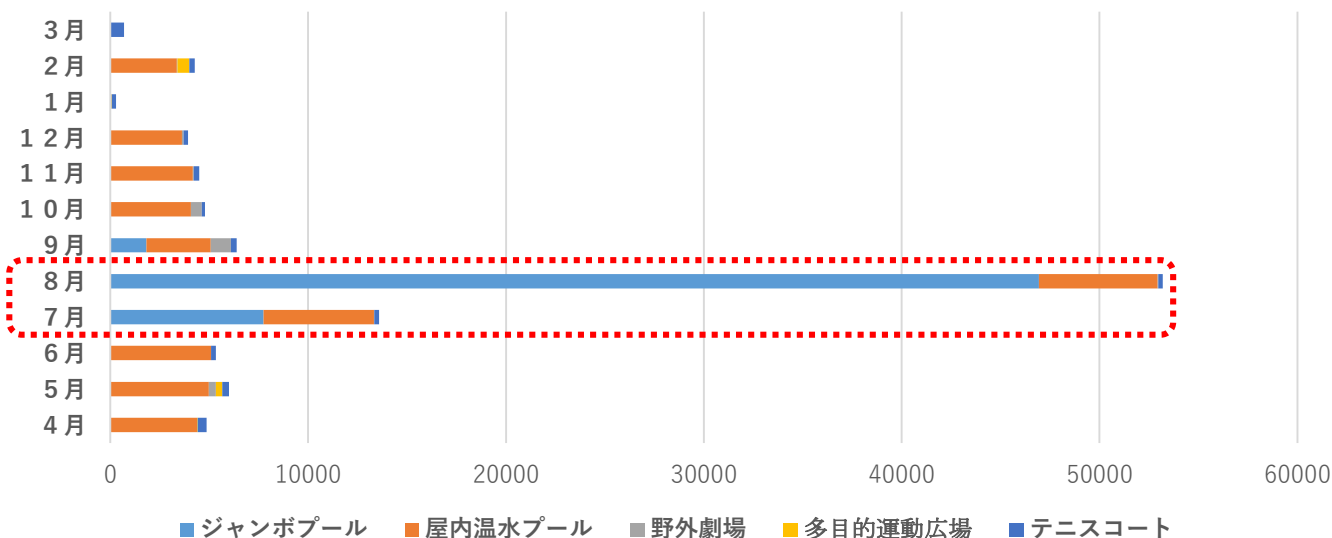
夏場に利用者が集中している状況であり、それ以外の季節における利用方法の発掘や工夫が求められている。



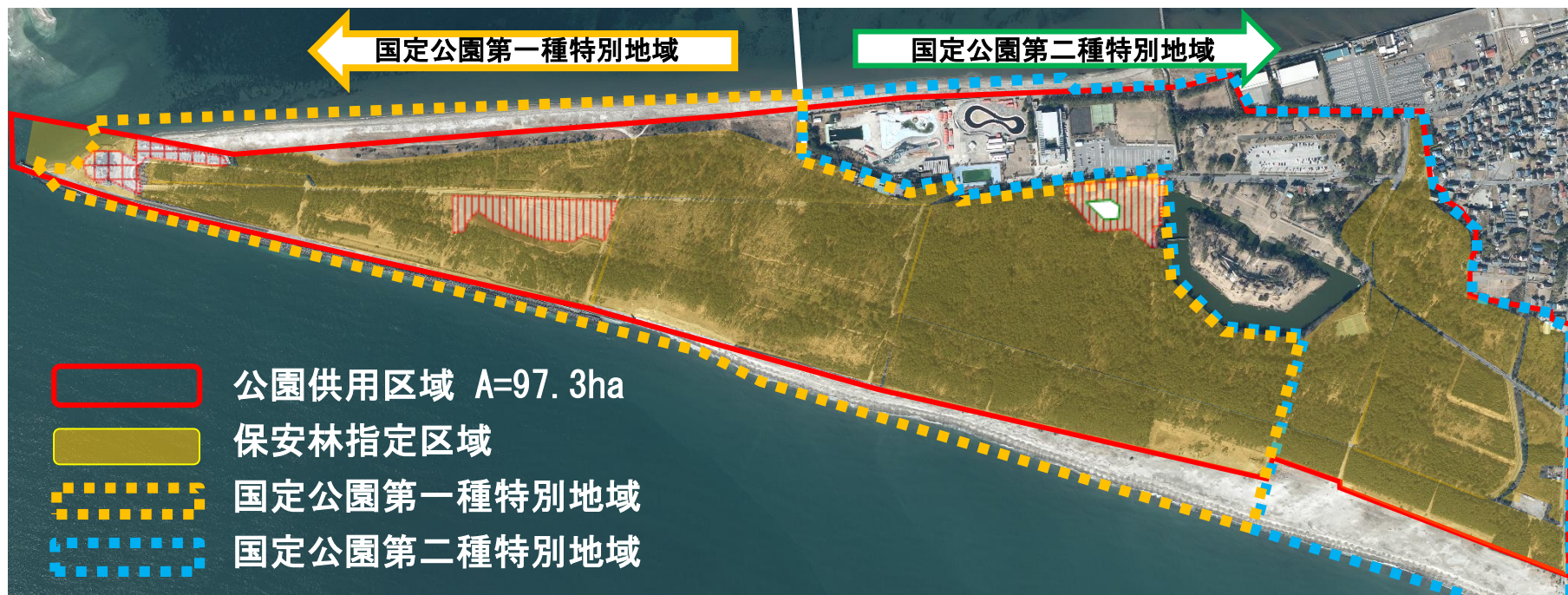
平成28年 月別利用者数



令和元年 月別利用者数



2-2 関係法令について①



○保安林指定区域・国定公園特別地域の活用上の規制等について

保安林指定区域《森林法》

樹木の伐採や開墾等について規制がある

⇒ランニングコース整備で道路幅員を拡げる場合は調整が必要

⇒保安林内には近代遺構が点在しており、歩きやすくするよう園路の幅員を拡げる場合も調整が必要

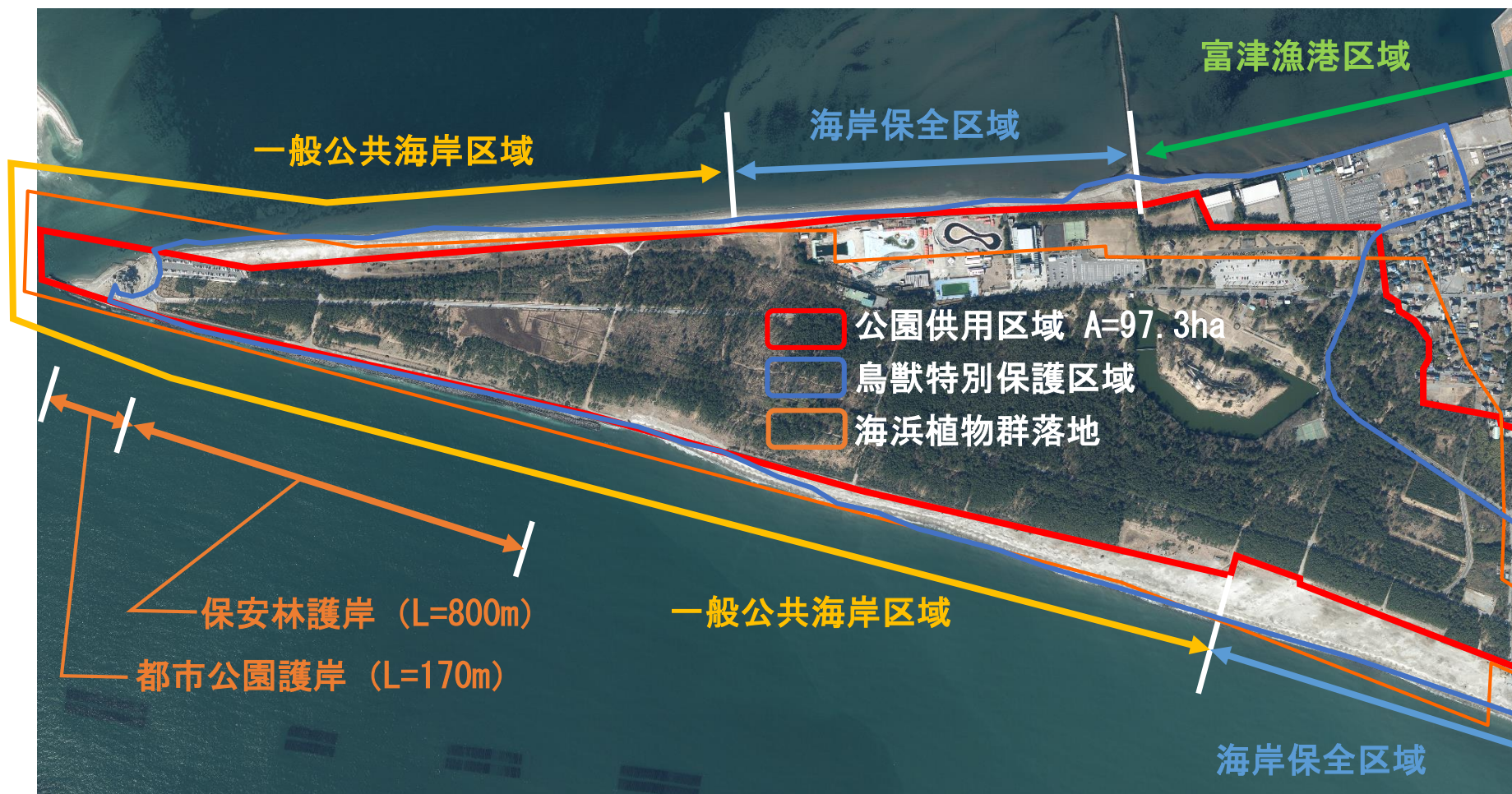
国定公園第1種・第2種特別地域《自然公園法》

⇒建築について、高さ制限等あり

第1種：建築物、工作物の新築は原則不可

第2種：建築面積2,000㎡かつ高さ13m以下で、その他一定の容積率等を満たす建築物の建築は可能

2-2 関係法令について②

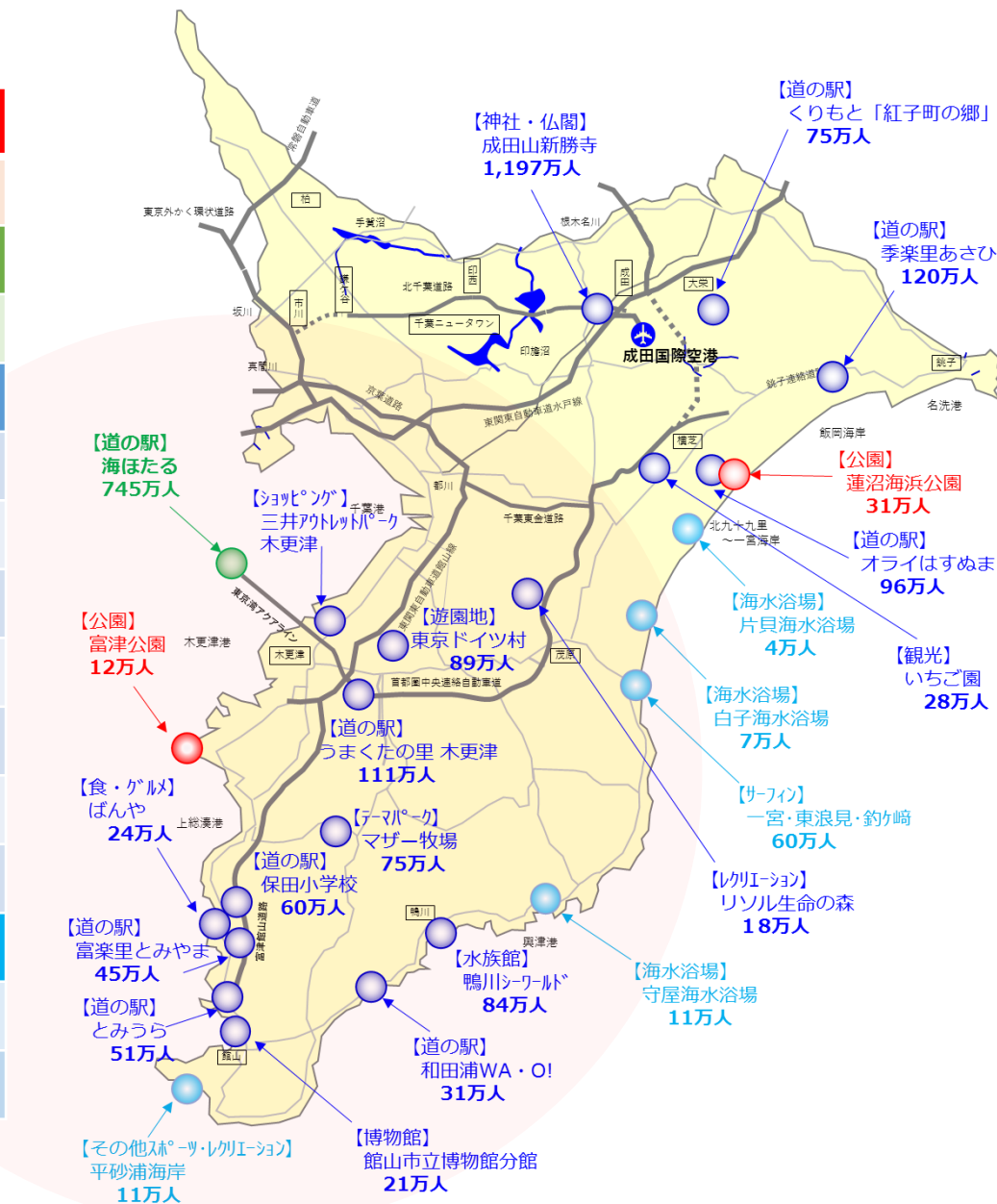


- 海岸保全区域** 海水又は地盤の変動による被害から海岸を保護するため、海岸保全施設の設置その他管理を行う必要があると認められた公共海岸
- 一般海岸区域** それ以外の海岸

2-3 観光客の状況

富津公園周辺施設の観光客数（令和元年度）

種別	施設名	年間利用差者数
公園	富津公園	12万人
種別	施設名	年間利用差者数
道の駅	海ほたる	745万人
種別	施設名	年間利用差者数
遊園地	東京ドイツ村	89万人
テーマパーク	マザー牧場	75万人
道の駅	保田小学校	60万人
食グルメ	ばんや	24万人
道の駅	富楽里とみやま	45万人
道の駅	とみうら枇杷倶楽部	51万人
水族館	鴨川シーワールド	84万人
種別	施設名	年間利用者数
海水浴場	平砂浦海岸	11万人
海水浴場	守屋海水浴場	11万人



【参考文献】 令和元年度 千葉県観光入込調査報告書
 (千葉県商工労働部観光企画課)

(小括) 課題の整理

千葉県が考える富津公園の課題整理

公園の特徴①	公園の特徴②
<ul style="list-style-type: none">・ 海に近い立地・景観・ 観光拠点としての機能・ 歴史遺産・ 駅伝の練習地機能	<ul style="list-style-type: none">・ 施設老朽化による更新費用・ 宿泊施設の不足・ 森林・海岸の法規制・ 公共交通網
外部の特徴①	外部の特徴②
<ul style="list-style-type: none">・ レジャーの多様化・ ライフスタイルの変化・ 周辺の高速道路網の整備	<ul style="list-style-type: none">・ 人口減少・ 少子高齢化・ 新型コロナウイルスの流行